

NYマーケットレポート（2014年12月1日）

日本の政府債務格付けが引き下げられたことや、ユーロ圏の経済指標が悪化したことを受けて、欧州市場から投資家のリスク回避の動きが続いており、NY市場でも安全資産とされる円を買う動きが先行し、序盤のドル円・クロス円は軟調な展開が続いた。しかし、その後に発表された米ISM製造業景況指数が予想を上回ったことや、下落した株価が下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円は堅調な動きも見られた。しかし、やや積極的な売買が手控えられており、終盤はやや小動きの展開が続いた。

## 2014/12/1 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.73	119.03	118.56
EUR/JPY	147.48	148.10	147.47
GBP/JPY	185.30	185.99	185.31
AUD/JPY	100.24	100.83	100.13
EUR/USD	1.2423	1.2463	1.2427

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.14	118.08
EUR/JPY	148.15	147.09
GBP/JPY	186.34	185.05
AUD/JPY	100.66	100.10
EUR/USD	1.2479	1.2420

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17590.10	+130.25
ハンセン指数	23367.45	-620.00
上海総合	2680.16	-2.68
韓国総合指数	1965.22	-15.56
豪ASX200	5207.72	-105.28
インドSENSEX指数	28559.62	-134.37
シンガポールST指数	3305.64	-44.86

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6656.37	-66.25
仏CAC40	4377.33	-12.85
独DAX	9963.51	-17.34
ST欧州600	345.65	-1.61
西IBEX35指数	10672.80	-97.90
伊FTSE MIB指数	19686.45	-328.37
南ア 全株指数	48858.76	-1052.61

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.35	118.44	117.88
EUR/JPY	147.58	147.76	147.31
GBP/JPY	186.22	186.34	185.71
AUD/JPY	100.62	100.80	100.24
NZD/JPY	93.16	93.47	93.03
EUR/USD	1.2471	1.3507	1.2465
AUD/USD	0.8503	0.8532	0.8481

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17776.80	-51.44
S&P500	2053.44	-14.12
NASDAQ	4727.35	-64.28
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14625.32	-119.38
🇧🇷 ボルサ指数	43392.07	-798.40
🇨🇺 ボベスパ指数	52276.58	-2387.78

### 12/2 経済指標スケジュール

08:50	【日】11月マネタリーベース
09:00	【NZ】11月ANZ商品価格指数
09:30	【豪】10月住宅建設許可件数
09:30	【豪】3Q経常収支
10:30	【日】10月毎月勤労統計[現金給与総額]
12:30	【豪】政策金利発表
17:30	【スウェーデン】3Q経常収支
18:30	【英】11月建設業PMI
19:00	【欧】10月生産者物価指数
22:30	【シンガポール】11月購買部景気指数
22:30	【シンガポール】11月電子産業指数
00:00	【米】10月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1218.10	+42.60
NY 原油	69.00	+2.85
CMEコーン	389.75	+1.00
CBOT 大豆	1017.00	+1.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.49%	0.47%
3年債	0.89%	0.85%
5年債	1.52%	1.48%
7年債	1.93%	1.88%
10年債	2.21%	2.16%
30年債	2.94%	2.89%

### 12/2 主要会場・講演・その他予定

--

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

欧州タイム

22:00

ドル/円 118.37 ユーロ/円 147.58 ユーロ/ドル 2.467

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6658.94	-63.68	ダウ INDEX FUTURE	17753	-59
仏 CAC40	4372.89	-17.29	S&P500 FUTURE	2057.30	-9.00
独 DAX	9939.72	-41.13	NASDAQ FUTURE	4327.50	-10.75

(出所:SBILM)

《ポイント》

CDS（クレジット・デフォルト・スワップ）市場では、ロシアの期間5年のCDSスプレッドが前週末取引終了時から24bp拡大の340bpとなり、5年ぶりの高水準に上昇。また、ロシアのユーロソブリン債も全般に下落、米国債とのスプレッドは26bp拡大し3年ぶり高水準の411bpとなっている。

ルーブルは対ドルで一時6%以上急落し、その後は下げ幅を約4%に縮めており、1日の下げ幅としては1998年のロシア危機以来。ロシア中銀は、ルーブル下落に歯止めをかけるため、外為市場への介入を開始した可能性があるとの話も流れている。なお、ロシア中銀はコメントを控えている。



(出所:ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

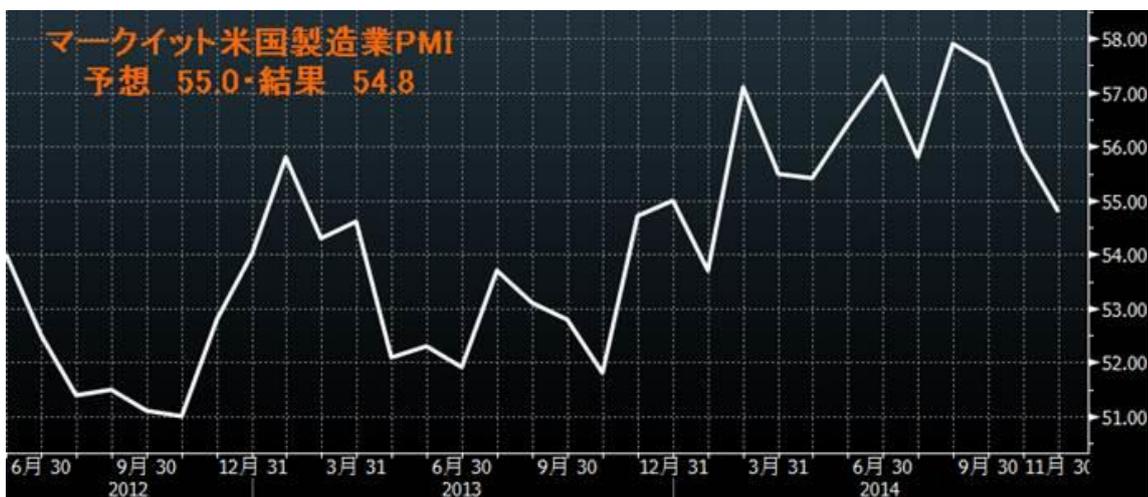
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17776.15	-52.09
ナスダック	4779.80	-11.83

(出所: SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

マーケット米国製造業PMI 54.8 (予想 55.0・前回 54.7)



(出所: ブルームバーグ)

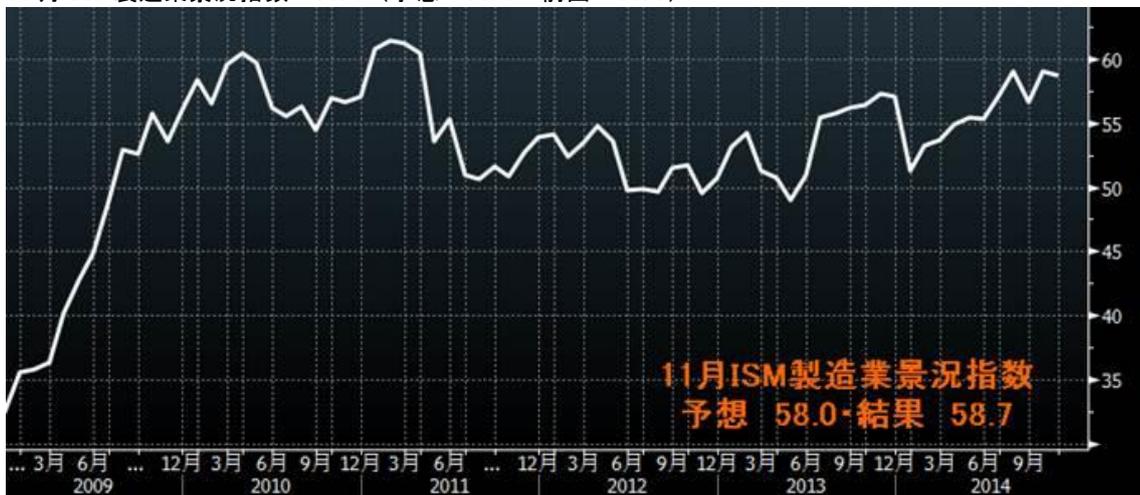
23 : 55

ECBは、資産担保証券購入の第1週は4億ユーロを決裁。

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月ISM製造業景況指数 58.7 (予想 58.0・前回 59.0)



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

《米 ISM 製造業景況指数》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
景気	58.7	59.0	56.6	59.0	57.1	55.3	55.4
価格	44.5	53.5	59.5	58.0	59.5	58.0	60.0
生産	64.4	64.8	64.6	64.5	61.2	60.0	61.0
新規受注	66.0	65.8	60.0	66.7	63.4	58.9	56.9
受注残	55.0	53.0	47.0	52.5	49.5	48.0	52.5
入荷遅延	56.8	56.2	52.2	53.9	54.1	51.9	53.2
在庫	51.5	52.5	51.5	52.0	48.5	53.0	53.0
雇用	54.9	55.5	54.6	58.1	58.2	52.8	52.8

0 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

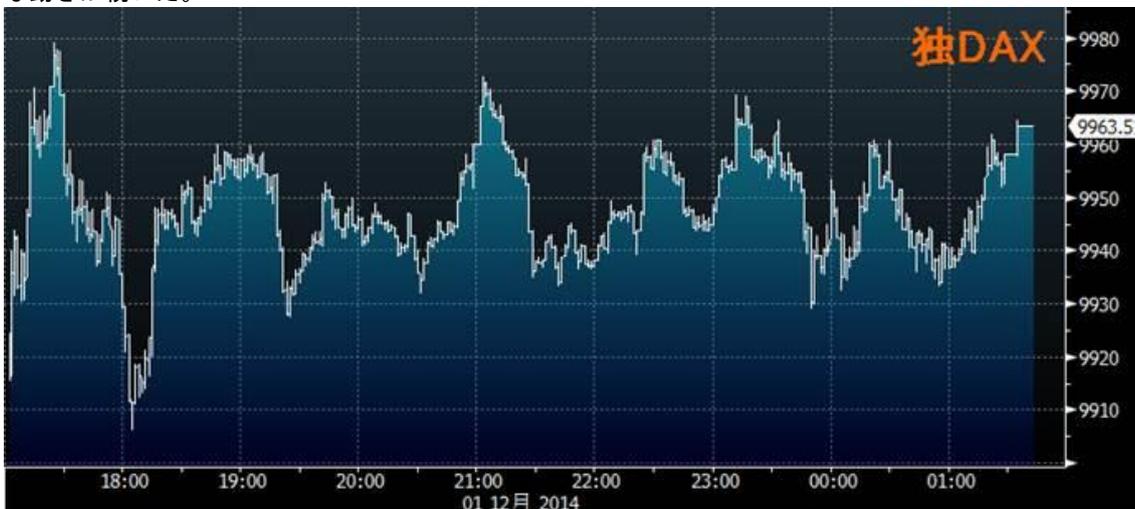
序盤の株式市場は、中国やユーロ圏の経済指標が軟調だったことや、米年末商戦の皮切りとなる感謝祭の週末の店舗売上高が前年を下回ったことも嫌気され、主要株価は序盤から軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比で 101 ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を大きく縮小する動きとなっている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6656.37	-66.25
仏 CAC40	4377.33	-12.85
独 DAX	9963.51	-17.34
ストック欧州 600 指数	345.65	-1.61
ユーロファースト 300 指数	1384.60	-8.10
スペイン IBEX35 指数	10672.80	-97.90
イタリア FTSE MIB 指数	19686.45	-328.37
南ア アフリカ全株指数	48858.76	-1052.61

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、中国やユーロ圏の景況指標が悪化したことで世界経済の先行き警戒感が広がり、主要株価は軟調な動きが続いた。



(出所: ブルームバーグ)

## ◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 11月のマークイット米国製造業 PMI 指数改定値は、54.8 と前月の 55.9 から低下し 1 月以来の低水準となった。新規受注は前月の 55.0 (前月 57.1)、生産は 55.6 (57.8) となり、両指数ともに 3 ヶ月連続の低下で 1 月以来の低水準となった。マークイット担当者は、新規受注が大幅に減少していることから、12 月に生産がさらに悪化する公算が大きい」とし、受注が回復しない限り雇用削減の動きが出ると予想している。

(2) 11月の米 ISM 製造業景況指数は、58.7 と市場予想の 57.8 を上回ったものの、前月から 0.3 ポイントの低下となった。製造業の景気拡大・縮小の分岐点となる 50 は 18 ヶ月連続で上回った。18 業種中 14 業種が業況拡大を報告した。

① 生産が 64.4 (前月 64.8)、価格が 44.5 (53.5)、雇用が 54.9 (55.5)、在庫が 51.5 (52.5)、仕入れ価格が 44.5 (53.5) と低下したが、新規受注は 66.0 (65.8) と上昇した。

② ISM は、調査対象業界の回答は強い需要や新規受注について楽観的な見方を示したが、米西海岸の港湾で労働者がストライキを起こす可能性があることを懸念する声も聞かれると述べた。

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17778.63 (-49.61)、 S&P500 2054.06 (-13.47)、 ナスダック 4728.60 (-66.25)

2:15

◀ 要人発言 ▶

ダドリー・ニューヨーク連銀総裁

- ・「2015 年中の利上げが好ましい」
- ・「エネルギー価格低下は米経済にプラス」
- ・「コア物価をドルが抑制する可能性も」

## ◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、中国の 11 月の製造業購買担当者指数や、ユーロ圏の 11 月の製造業 PMI がいずれも前月から低下し、世界経済の先行き懸念から安全資産とされる米国債が逃避的に買われた。しかし、その後は利益確定売りに押され、もみ合いの展開が続いている。

午前の利回りは、30 年債が 2.91% (前週末 2.89%)、10 年債が 2.18% (2.17%)、7 年債が 1.89% (1.89%)、5 年債が 1.48% (1.49%)、3 年債が 0.85% (0.86%)、2 年債が 0.47% (0.47%)。

## ◀ 欧州のポイント ▶

① 11月のユーロ圏製造業購買担当者景気指数改定値は 50.1 で、速報値の 50.4 から下方修正された。2013 年 6 月以来の低水準となった。ドイツは 49.5 に低下し、1 年 2 ヶ月ぶり低水準。スペインは 54.7 に上昇し、2007 年 6 月以来の高水準となった。

ドイツ、フランス、イタリアの 3 大国が軒並み 50 割れとなった。当該指数は 50 が景気拡大と縮小の判断基準となる。ユーロ圏の生産指数は 51.2 となり、10 月の 51.5 から低下した。また、速報値の 51.8 から下げ、2013 年 6 月以降で 2 番目に低い水準となった。マークイット担当者は「新たな悪化要因が域内主要国から全域に拡大するリスクがある」と述べた。

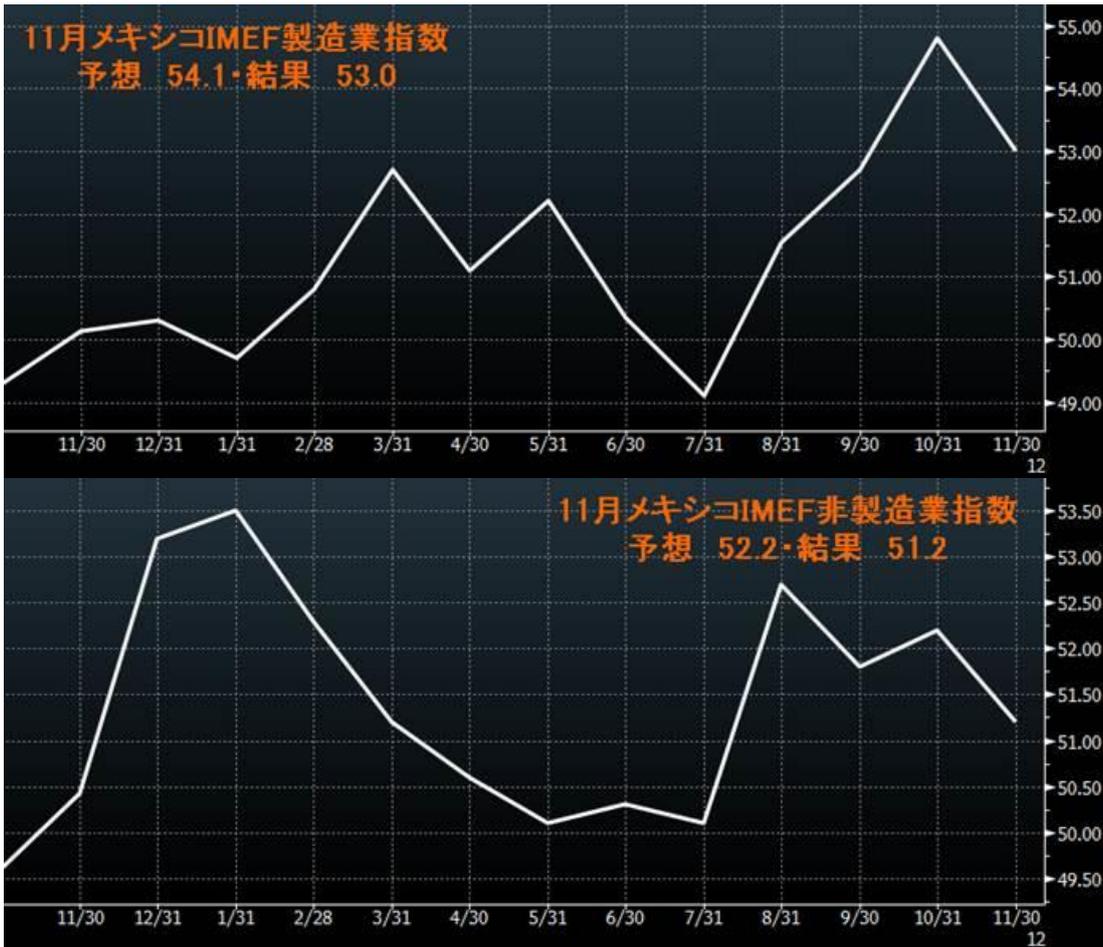
② ECB (欧州中央銀行) は ABS (資産担保証券) 購入の第 1 週に 3 億 6800 万ユーロ (約 540 億円) 相当を決済した。ECB はバランスシートを最大 1 兆ユーロ膨張させる計画の一環として、ABS 購入を先週開始。同週はカバード債の購入 51 億ユーロ相当も決済し、10 月 20 日以降の購入額は 178 億ユーロとなった。カバード債購入の第 1 週の決済額は 17 億ユーロ相当だった。

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月メキシコ IMEF 製造業指数 53.0 (予想 54.1・前回 54.6)  
 前回発表の 54.8 から 54.6 に修正

11月メキシコ IMEF 非製造業指数 51.2 (予想 52.2・前回 52.1)  
 前回発表の 52.2 から 52.1 に修正



(出所:ブルームバーグ)

4 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 42.60 ドル高の 1 オンス=1218.10 ドルで取引を終了した。

5 : 40

NY 原油は、中心限月が前日比 2.85 ドル高の 1 バレル=69.00 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1218.10	+42.60
NY 原油	69.00	+2.85

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

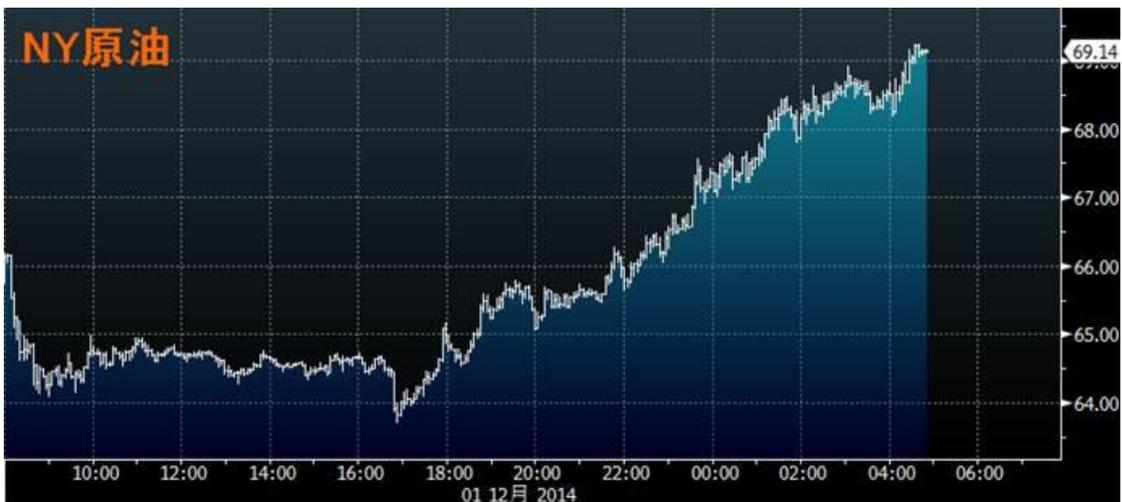
NY 金は、米格付け会社による日本国債の格付け引き下げに加え、中国やユーロ圏の製造業関連の景況指数もさえなかったことから世界経済の先行き懸念が強まり、比較的安全な資産とされる金の逃避買いが膨らんだ。また、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も高まり、大幅上昇となった。終値ベースでは、10月下旬以来約1ヵ月ぶりの高値水準で、上げ幅は2013年9月19日以来の大きさとなった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、OPEC（石油輸出国機構）の減産見送りによる供給過剰への懸念から売りが加速した。ただ、その後は最近の相場急落で値頃感が出たとして買い戻し優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことで、ドル建て原油の割安感も支援材料となった。



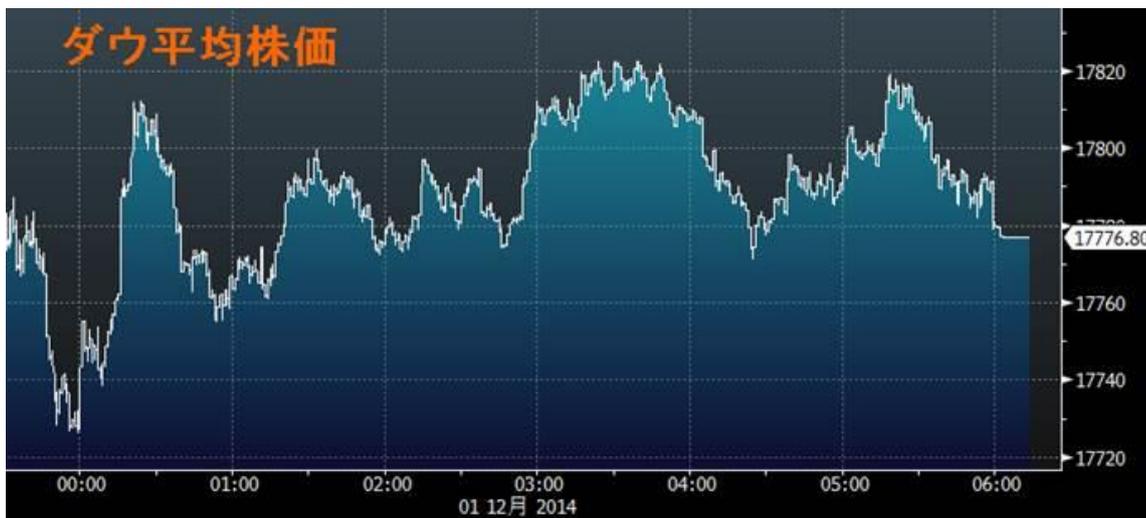
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17776.80	-51.44	17827.27	17726.55
S&P500 種	2053.44	-14.12	2065.78	2049.57
ナスダック	4727.35	-64.28	4782.07	4724.62

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、中国やユーロ圏の経済指標が軟調だったことや、米年末商戦の皮切りとなる感謝祭の週末の店舗売上高が前年を下回ったことも嫌気され、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比で 101 ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.35	118.44	117.88
EUR/JPY	147.58	147.76	147.31
GBP/JPY	186.22	186.34	185.71
AUD/JPY	100.62	100.80	100.24
NZD/JPY	93.16	93.47	93.03
EUR/USD	1.2471	1.3507	1.2465
AUD/USD	0.8503	0.8532	0.8481

(出所: SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、日本の政府債の格付けが引き下げられたことや、ユーロ圏の経済指標が悪化したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが続いており、NY 市場序盤からドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、米経済指標がまずまずの結果となったことや、株価が下げ幅を縮小したこと、終盤には値を戻す動きとなった。



(出所:ブルームバーク)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。